

この世界が お好き？



『道果ての向こうの光』

秋月アスカ／著 イースト・プレス

町娘だったユーナは期限付きで、国民の憧れであった聖女シェリアスティーナに生まれ変わる。しかしそこにあったものは、絶望だった。その苦しきからぬけだすために、ユーナは決意する。

『アギーの祈り』 演野京子／著 偕成社

突然姿を消した舞姫を各国が探していた。少女には特別な才能があった。大戦後、島には難民が集められ、アギーはそこで教師をしていた。そして出会ったのだ。光はなつ舞姫に……。



『スーサ』

あさのあつこ／著 徳間書店

時間も世界も空間も超えて、あらゆるものを売買するという幻の商人スーサ。主人公のアユミは、事故で亡くなった親友トモカに会うために、スーサと冒険の旅にでる。



『四龍海城』

乾ルカ／著 新潮社

海に浮かぶ謎の城に閉じ込められた中学生の健太郎とそこで出会った貴希。ふたりは城から出られるのか？ 孤独で清らかなふたつの魂がからみあう、ひと夏のファンタジックサスペンス。



『きみに出会うとき』

レベッカ・ステッド／著 ないとうふみこ／訳 東京創元社

“あなた”の予言通りだ。まるで未来を知っているかのような“あなた”からの不思議なメモ。“あなた”はだれ？ 少女の不思議な体験と成長を描くタイムトラベル・ファンタジー。



『やまわろ』

劔子ふたみ／著 大日本図書

山で遭難した学校の仲間を次々と怪異が襲う！ 仕掛けているのは「やまわろ」？ 誰が「やまわろ」なのか？ 信じる心と疑う心が、皆を疑心暗鬼にさせ、霧の中でそれぞれの心が揺れる。



『ゴーストハンター -ほんとうにあった幽霊狩り事件簿-』

ジェイン・ハウス グラント・ウィルソン／著  
かとうりつこ／訳 主婦の友社

著者の職業はゴーストハンター。超常現象を科学的に調査し、幽霊狩りを行う。だからここに紹介されている事件は全て、本当にあった出来事なのだ。巻末には「ゴーストハント・マニュアル」付き！

『八月の暑さのなかで -ホラー短編集-』

金原瑞人／編訳 岩波書店

怖くてクールな13話ほども短くて読みやすい。1話からでもグロイのが苦手な人でも楽しめる。想像力を活かしたホラー。ねえ、じんわり染みるようなこんな怖さ……経験した事ある？



『放課後怪談部』 吉田悠軌／著 六月書房

たくさんの人に語られるほど、その怪談は「ほんとう」に近づいていく……らしい。スキマに生まれ、土地に伝わり、放課後の教室で語られてきた怪談たちを集めたゾクゾクの一冊。

